



大館勤労青少年プールと子どもプールが7月1日に開場します。このプールは、勤労青少年だけでなく、一般市民の皆さんにも大いに利用していただき、真夏の清涼と健康保持に一役買うことになっています。

プールの使用料金

- ◎小学校児童 1回 20円 (4年生以上)
- ◎中学生 " 30円
- ◎高校生・大学生 " 50円
- ◎一般 " 100円
- ◎勤労青少年 (勤労青少年ホームから利用証を交付されている方)と身体障害者は、20円です。

水泳時間

- 第1回……10時～12時
 - 第2回……13時30分～15時30分
 - 第3回……17時30分～19時30分
- ※第3回は高校生以下の方は使用できません。
※ロッカーの備えつけはありません。プールに来る時は、着がえをつつむふろしきをお持ちください。

活躍する環境推進協



昭和40年に発足した大館市環境づくり推進協議会(会長・神林正樹氏)では、発足以来、花いっぱい運動など明るく、美しい環境づくりに努めています。協議会では、今年の事業計画として、花苗のあっせんそして県から講師を招いて、家庭花だんと職場花だんのつくり方の講習会を計画しています。また、養豚、養鶏農家に対しては、畜産公害の防止を呼びかける一方、犬の放し飼など公衆に迷惑がかかるような行為の防止など、関係機関と連絡をとりながら、美しい環境づくり運動をすすめていくことにしており、この運動に対する市民のご理解と環境づくりのためのご協力を、推進協議会ではのぞんでいます。

火事、地震に備える心がまえを!

家庭や職場で毎月1回は、責任をもって火のもとを点検するとともに、火災や地震になったとき的心情えや行動を確認しましょう。

<職場の3つの確認>

- (1)火気使用設備の安全をたしかめる。
- (2)消防設備はつねに使えるようにしておく。
- (3)自主的な消防訓練をして行動をたしかめる。

<家庭の3つの確認>

- (1)火災や地震のときどうするかたしかめる。
- (2)火のもとを点検し器具の安全をたしかめる。
- (3)消火器や消火用水をいつも使えるようにしておく。

火災からのちを守る5つの心がけ

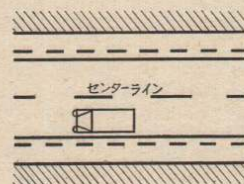
- (1)からだの不自由な人や、老人、子供をひとり残して外出しない。
- (2)酒に酔っているときは、寝たばこを絶対にしない。
- (3)火災になったら着替えなどにこだわらず、そのまま逃げる。
- (4)煙のなかを逃げるときは、姿勢をひくくし、ぬれ手ぬぐいなどで口をおおう。
- (5)いったん逃げたら物を取りにもどらない。もし逃げおくれたら消防隊に早く知らせる。

大文字焼 8月15日

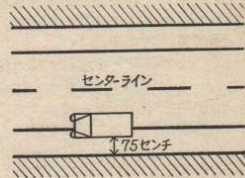
路側帯

路側帯(白線を引いてある簡単な歩道)では、歩く人は左右どちらでも通れるし、安全であるという便利があります。また自動車は、歩道ですから通行できなく、その外側に駐車するときはつぎのように制限を受けます。

▼1本の白線にさらに点線を引いた場合
白線から左側に入って停車できません。歩道駐車では処罰を受けます。



▲1本の白線を引いた場合
75cm左側に空地をおり、歩く人に妨害にならないように停車する。



ご存知ですか

ハム・ソーセージの種類と原料

種類	ブタ	ウシ	ウマ	ヒツジ	ヤギ	ニワトリ	ウサギ	カマジグロ	その他の	クジラ
ベーコン	○									
ハム										
ハム										
プレスハム	○	○	○	○	○	△	△	△		
ソーセージ										
ソーセージ	○	○	○	○	○	△	△	△		
ソーセージ	○	○								
ソーセージ	○	○	○	○	○	○	○			
ソーセージ	○	○	○	○	○	○	○			
混合プレスハム	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△
混合ソーセージ	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△
魚肉ソーセージ	△	△	△	△	△	△	△	○	○	○
魚肉ハム	△	△	△	△	△	△	△	○	○	○

※日本農林規格(JAS) ○…主原料 △…少量含まれるもの

秋田県青年海外研修

～本市から5人巡遣～

秋田県は、立県100年の記念事業として青年の海外研修を実施することにしました。

海外研修のねらいは、外国の青年たちとの交歓を通じて、国際的視野を広め、郷土秋田の建設に意欲をもつ中堅青年を育成することであり、今年からはじめたものです。

今年の研修団は、小畑県知事を団長に県内各市町村から推せんされた(県で選考)150人の青年たちで結成、8月14日秋田港を出港、研修先のソビエトへ向うことになっています。

そして、研修団はハバロフスクに着いたあと、シベリアコース(50人)とモスクワコース(100人)の2コースに分かれ、それぞれの都市で青年たちとの交流を深めたり、農工業関係の施設を見学するなどして8月27日、秋田港へ帰ってくる予定です。

今度の研修団には本市でもたくさんの応募者があり、その中から結局下記の5人の青年たちが決定したわけですが、大館っ子の自覚と誇りのもとに、国際的な視野を身につけ、帰国後はそれぞれの分野で、リーダー的な役割をはたしていただきたいと思っています。



藤原 美佐保君



金澤 邦男君



戸枝 正樹君



加賀谷真紀子さん



菅原悦子さん

【青年海外研修決定者】

- 藤原 美佐保君 (27才) 農業 山館
- 加賀谷真紀子さん (24才) 店員 長倉町
- 金澤 邦男君 (28才) 家具販売 大町
- 戸枝 正樹君 (23才) 自動車整備 片山
- 菅原 悦子さん (23才) 店員 山館

みちのくのあすを開く「東北新幹線」

軽経由